

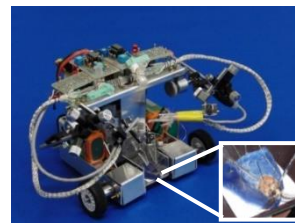
# 『生物行動の知恵をロボットへ』

技術の基礎から最新の動向・産業応用の展望まで、分かりやすくご紹介いただきます！

キーワード：自己組織化, 適応能, 頑健性, 感覚器 (センサー), 神経応答, 計測・モデル化, ロボット

講 師 : 東京工業大学 工学院 システム制御系 教授 倉林 大輔 氏

ロボットやAIが進歩した今日においても、生物が見せる振る舞いには「賢さ」を感じずにはいられません。小さな虫であっても巧みに仲間と協調し、複雑な環境のなかで適切に目標を達成し、一部が壊れてもすぐには機能を失いません。このような「自己組織化」「適応能」「頑健性」といった能力は、ロボットが外の環境で活動するために不可欠です。また、生物は多種多様な感覚器 (センサー) を膨大な数で内包しており、莫大な量の情報を得ている一方で、比較的低速な情報処理機構である神経系などを用いて、適切な行動を決断できます。本講演では、昆虫や粘菌といった小さな生き物がもつ行動の知恵を計測・モデル化し、ロボットとして再構成する研究を紹介しながら、そこで用いられている方法論やツールについても解説いたします。



日 時 : 平成 29 年 11 月 16 日 (木) 17:00~19:00 (受付開始 16:45~)

場 所 : 大田区産業プラザ (PiO) 5 階 会議室 1, 2

(東京都大田区南蒲田 1-20-20、京浜急行蒲田駅下車徒歩 3 分)

参加費 : 無料

申込方法 : 会社名、氏名、連絡先 (住所、電話番号、FAX 番号、メールアドレス) をご記入のうえ、FAX (03-3733-6496) または E-mail ([innovation@pio-ota.jp](mailto:innovation@pio-ota.jp)) 宛にご送付下さい。大田区産業振興協会ウェブサイトからのお申し込みもできます。<http://www.pio-ota.jp/>

主 催 : 公益財団法人 大田区産業振興協会 協 力 : 東京工業大学 研究・産学連携推進本部

## 第 92 回 東京工業大学技術交流セミナー 参加申込書

貴社名	役職	お名前
住所:		
TEL:	FAX:	
E-mail:		
メール配信希望:	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない

この用紙にご記入の上 FAX して下さい。▶▶▶ FAX 03-3733-6496

個人情報の取り扱いについて

(公財)大田区産業振興協会は、お申込みの際に提出された個人情報について、参加者との間の連絡のために利用させていただき、当該セミナーの運営に必要な範囲内で利用させていただきます。この他、関連事業をご案内するため以外には、参加者の個人情報を利用いたしません。